居宅介護支援 ハート 24 小美玉事業所 運営規程

(事業の目的)

第1条 医療法人健甦会が開設する居宅介護支援ハート 24 小美玉事業所 以下「事業所」という。)において実施する指定居宅介護支援事業(以下、「事業」という。)の適正な運営を確保するために必要な人員及び管理運営に関する事項を定め、事業所の従業員等(以下、「従業者」という。)が、要介護状態にある利用者(以下、「利用者」という。)に対し、適正な居宅介護支援(以下、「サービス」という。)を提供することを目的とする。

(運営の方針)

第2条 事業所は、介護保険法の主旨に沿って、利用者の意思及び人格を尊重し、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、居宅介護支援を行う。

- (1) 事業の実施にあたっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるものとする。

(事業所の名称及び所在地)

第3条 事業を行う事業所の名称及び所在地は、次のとおりとする。

- (1) 名称 居宅介護支援 ハート 24 小美玉事業所
- (2) 所在地 茨城県小美玉市中台148番地

(職員の職種、員数及び職務内容)

第4条 この事業所における職員の職種、員数及び職務の内容は次のとおりとする。

- (1) 管理者 1名(主任介護支援専門員・常勤・介護支援専門員兼務)
 - ・ 事業所の管理、業務の実施状況の把握その他の管理を一元的に行う。
 - ・ 居宅介護支援を提供する。
- (2) 介護支援専門員 1名以上

(営業日及び営業時間)

第5条 事業所の営業日及び営業時間は、次のとおりとする。

- (1) 営業日 月曜日から金曜日までとする。(祝日及び1月1日～3日を除く)
- (2) 営業時間 午前8時30分から午後5時30分までとする。
- (3) 連絡体制 24時間常時連絡を取れる体制として下記の電話番号にて対応する

0299-56-5181(小美玉敬愛の杜内)

(居宅介護支援の提供方法)

第6条 居宅介護支援の内容は次のとおりとする。

- (1) 要介護認定等の申請に係る援助を行う。
- (2) 相談等を受ける場所は、事業所の相談室又は利用者の居宅等、利用者の希望する場所とする。
- (3) 居宅介護サービス計画又は居宅支援サービス計画の作成と実施状況を把握する。
- (4) 利用者の心身の状況、住環境、家族の状況など居宅介護支援に必要な課題を分析する。使用する課題分析の種類は「居宅サービス計画ガイドライン」とする。
- (5) 利用者の要介護状態の軽減若しくは悪化の防止、又は要介護状態になることを予防するための支援を行う。
- (6) サービス担当者会議等は、原則として、利用者の自宅にて開催するが状況に応じサービス事業所内で開催するものとする。
- (7) 指定居宅サービス事業所及び介護保険施設等への紹介、その他の便宜を提供する。
- (8) 利用者・利用者宅への訪問は月1回以上行うものとする。

(通常の事業の実施地域)

第7条 通常の事業の実施地域は、小美玉市、石岡市、茨城町、笠間市とする。

(利用料及びその他の費用)

第8条 居宅介護支援を提供した場合の利用料の額は、厚生労働大臣が定める基準によるものとし、当該居宅介護支援が法定代理受領サービスであるときは、介護保険法による介護報酬の告示上の額とする。

(虐待の防止)

第9条 事業者は虐待の発生又はその再発を防止するため、次に掲げる措置を行う。

- (1) 事業者は、虐待の発生又はその再発を防止するため検討する委員会を定期的に開催しその結果を介護支援専門員に周知徹底を図る
- (2) 事業所内において、介護支援専門員に対し、虐待の防止のための研修を定期的に開催する。

(業務継続計画の策定)

第10条 感染症及び災害の発生において、利用者に対する指定居宅介護支援の提供を継続的に実施するための計画及び非常時の体制で早期の業務再開を図るための計画(業務継続計画)を策定しその計画に従い必要な処置を

講じる。

(相談・苦情への対応)

第 11 条 利用者、その家族からの相談・苦情を受け付けるための窓口を設置するとともに必要な措置を講じ、相談・苦情が発生した場合には管理者に報告することとする。

- (1) 利用者又は家族からの相談・苦情を受け付けた場合は当該相談・苦情等内容を記録する。
- (2) 当該市町より質問もしくは照会に応じ、及び市町が行う調査に協力すると共に指導又は助言を受けた場合は当該指導又は助言に従って必要な改善を行う。

(その他運営に関する重要事項)

第 12 条 本事業所は、居宅介護支援の質の評価を行い、常にその改善を図ることとし、業務の執務体制についても検証、整備する。

本事業所は、職員の質的向上を図るために研修の機会を次のとおり設けるものとする。

- (1) 採用時研修 採用後3ヶ月以内
- (2) 継続研修 年2回
- (3) 他の法人が運営する居宅介護支援事業者と共同での事例検討・研修会実施
- (4) 介護支援専門員個別での研修目標の設定及び研修実施・評価
- (5) 職員は業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持する。
- (6) 職員であった者に、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持させるため、職員でなくなった後においてもこれらの秘密を保持すべき旨を、従業者との雇用契約の内容とする。
- (7) 利用者に対する指定居宅介護支援の提供により事故が発生した場合は、速やかに市町村、利用者の家族等に連絡を行うとともに、必要な措置を講ずるものとする。
- (8) 利用者に対する指定居宅介護支援の提供により賠償すべき事故が発生した場合には、速やかに損害賠償を行うものとする。
- (9) 多様化・複雑化する課題に対応するための取り組みを促進する観点から「ヤングケアラー、障害者、生活困窮者、難病患者等、他制度に関する知識等に関する事例検討会、研修等」に参加する。
- (10) この規程に定める事項の外、運営に関する重要事項は医療法人健甞会と本事業所の管理者との協議に基づいて定めるものとする。

附 則

この規程は、令和6年4月1日から施行する。